

介護ニーズ急増が懸念される関東地区でお役に立ちたい！

～兵庫県の日の出医療福祉グループが、2025年問題が深刻な関東大都市圏で、本格的に事業展開～

一般社団法人日の出医療福祉グループは、2019年～2020年にかけて、兵庫県で培ったノウハウを活かし、関東(神奈川県・埼玉県)でも、小規模多機能居宅介護事業中心に、介護事業を本格的に展開します。

【背景・経緯】

日の出医療福祉グループでは、「おはようからおやすみまで」というビジョンのもと、兵庫県を中心に、「医療」「介護」「保育」を横断した様々なサービスで、地域社会への貢献を行ってきました。

関東地区では、これまで、埼玉県を中心とした「保育」サービスのみの展開にとどまっており、以前から、「介護」「医療」事業への展開を考えていました。

関東での展開にあたり、当グループは、全国の小規模多機能居宅介護事業の約4割が赤字(※)と言われる中、兵庫県で既に16の事業所を展開していますので、そこで培ったノウハウを活かし、「住み慣れた地域で自立して暮らしたい」という地域の皆様のニーズにお応えしたい、と考えました。

※独立行政法人福祉医療機構2017.3.28 平成27年度 小規模多機能型居宅介護事業の経営状況について
http://www.wam.go.jp/content/files/pcpub/top/scr/16015_report0326.pdf



目黒の「デイサービスあかつき」

【今回の取り組み】

2019年2月に目黒のデイサービスの事業を承継したのを皮切りに、小規模多機能居宅介護事業所として、6月厚木(長谷)、9月厚木(蔦尾)、11月厚木(中依知)、12月大宮(天沼)、2020年3月相模原(麻溝・磯辺・清新)、2020年12月越谷と、一気に9か所の新規事業所をオープンします。

【今後の展開】

関東地区の展開と並行して、関西地区での展開も引き続き進めており、2019年4月姫路(今在家)、5月尼崎(西難波)、7月西宮(上ヶ原)、2020年2月神戸(垂水・福田)と5か所の事業所を新規オープンする予定です。

日の出医療福祉グループは、団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題を控え、今後も介護ニーズの爆発が懸念される大都市圏での事業所展開を加速し、地域の皆様に貢献していきたいと考えています。

本プレスリリースについてのお問い合わせ先

日の出医療福祉グループ

Tel: 079-441-8423 Fax: 079-441-8523

広報担当: 中島 史朗(なかしましろう)

Mobile phone: 080-4779-7682

Mail: nakashima.sr@hinode.or.jp

〒675-0101 兵庫県加古川市平岡町新在家2333-2

代表者: 代表理事 大西 壯司

設立: 2016年7月

会員法人: 社会福祉法人 日の出福祉会、医療法人 社団奉志会、社会福祉法人 博愛福祉会

サービス: 介護、保育、医療

事業所数: 130カ所 職員数: 2500人 (2018年度)

私たちは三方良しの考え「お客様のよろこび 社員のよろこび 地域のよろこび」の精神のもと「よろこびに繋がることはどんどんやっていく」という姿勢で日々仕事をしています。特に今は「働き方改革」に力を入れており、AI面接の導入を進めているほか、週休3日制を検討する等これからも様々な働き方スタイルも提案していきたいと考えています。

